

光葉ワーキングクラブメールマガジン

<2019年3月号>

144号 2019.03.01 配信

学園内は梅の花が満開となり、桜の蕾は膨らみかけています。今年も1400名余の学生が大学生活に別れを告げ、社会へと旅立っていきます。

卒業後のご活躍と夢への実現を心より応援したいと思います

■ 同窓会だより

◆3月16日(土) 卒業式後、光葉同窓会入会式を行います。

同窓会から卒業生へ記念品として、校章入りスプーンをお贈りしています。

■ 学園だより

◆3月2日(土) 3月期入学試験、グローバル入学試験

◆3月16日(土) 卒業式

9:30 ~ 大学院・人間文化学部・グローバルビジネス学部

13:30 ~ 人間社会学部・生活科学部

◆3月23日(土) 第1回オープンキャンパス (13:30~16:30)

光葉同窓会推薦入学試験をお考えの方は、ぜひご参加ください。

◆ キャリア支援センターから 「2019年度春期 社会人メンター募集のお知らせ」

学生が社会人から、仕事や実社会での経験を伺うことで、将来働く自分の姿を具体的に考える機会を大学が提供する制度です。

皆様、ぜひ後輩のためにご応募ください。(現職者歓迎)

募集期間：2019年3月11日(月)～4月2日(火)

応募要件：原則3年以上の社会人経験のある女性 ※詳細は募集要項をご参照ください

応募方法：募集期間中、社会人メンターネットワークのホームページ

(<https://mentor.swu.ac.jp/>)にて、募集要項と応募サイトをご案内いたします。

選考方法：書類審査のうえ、面談させていただきます。

※2019年度は、特に管理栄養士・建築士でご活躍の方を募集しています。

■ 広げよう光の葉

大野 文子さん

1990年 初等教育学科卒業

昭和を卒業してから、四半世紀以上経っている事に改めて驚きます。

そして、卒業後に入社した現在の会社に今も勤務している事を、20歳の私が見たら驚くだろうなあ、と思ってしまう。当時の私は、現在の会社でこんなに長く働くとは、まったく思っておりませんでした。なぜなら一番身近な女性のロールモデルが、専業主婦で幸せな生活を送っておいりました母でしたので、自分自身も、結婚したら会社を辞めて、幸せな家庭を築くために、家庭に入る事が一番だとイメージしていました。

しかしながら、気がつけば同じ会社で、入社28年目を迎えるシニア社員になっていました。ライフイベントも幾度か迎えました。大きなところだと、主人の転勤でしょうか。主人について行くなら、会社を辞めなくてはいけないとっていましたので、職場の上司に会社を辞める旨伝えましたところ、転勤先の関西で仕事がありますので継続して働きませんかと勧められ、私も知らない土地で寂しい思いをするのだったら、同じ会社で働かせていただこうと思い、仕事を続けました。東京に戻る際もタイミング良く仕事が見つかり、継続して勤める事ができました。幹部社員を目指してバリバリ働いてきた同期に比べますと、ゆるいキャリアで仕事と家庭を両立しながら働いてきた私ですが、同じ会社で28年も勤められた事は、奇跡だと思っています。

まずは健康で過ごせた事、そして環境の変化の中で会社生活が継続できた事、これは決して自分ひとりの力ではなく、周りの方々に支えられてきた賜物と思っています。

研究所の事務から総務部門に異動、現在は人事部門で制度企画、ダイバーシティ推進の仕事を行っております。その中でも、一番深く関わっているのが、女性活躍推進です。

会社生活も終盤に入ってきた私に何ができるか、弊社の女性活躍推進状況を確認・数値分析する中で真剣に考える毎日です。推進活動の中で、女性社員と向き合う機会も増え、悩み事や抱える悩みを直接聞く機会も増え、どう相手のお話を聴いていったら良いか、そして気付きを与えてあげられるか、勉強したくなり、2年前にキャリアコンサルタントの国家資格取得致しました。3か月間毎週日曜日養成学校にも通いました。ここで学んだ積極的傾聴、クライアントへの関わり方は、人事部門で仕事をしていく上で非常に大切なスキルだと実感しました。資格取得後も、継続的に勉強は続けており、改めて人と関わる仕事をしていきたいと思っている自分に気付きました。

2月には、職場の方がいきいきと働く事ができる職場風土の醸成を目指し、弊社の女性社員とその上司200人を集めてのセミナーも実施しました。“個の力を組織の力に”をモットーに、その様な仕事に現在携われる事を光栄に思い、まだまだ努力し、頑張っていけたらと思っております。【End】